

事務事業マネジメントシート(令和 3年度実績と令和 4年度計画)

令和 4年12月14日更新

事務事業名	小中学校運営事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策	3 教育の健康	所属部	教育委員会事務局教育部	課長名 栗木 清智
	施策	9 義務教育の充実	所属課	学校教育課	担当者名 中山 大志
	施策の柱	36 義務教育施設の整備	所属班	学指指導班	(内線) 5326
予算科目	会計 一般	款 10 項 1 目 3	事業連番	10728 他	根拠 法令
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 3年度で終了 <input type="checkbox"/> 3年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	小中学校運営に必要な経常的維持運営を行い、教育活動を効果的に実現する。 令和4年度より、①水俣に学ぶ肥後っ子教室助成事業(事業番号10613)、②コミュニティスクール助成事業(事業番号10626)、③中学校進路指導対策支援事業(事業番号10632)、④プール監視安全管理体制助成事業(事業番号10637)、⑤合志市各種大会出場助成事業(事業番号10669)、⑥部活動奨励費補助金事業(事業番号10674)、⑦学校研究指定校助成事業(事業番号10702)、⑧がんばる先生支援事業(事業番号11557)、⑨小中学校PTA連絡協議会支援事業(11601)、⑩NIE推進事業(事業番号11565)、⑪児童生徒就学事務(事業番号10618)と統合。
【業務の流れ】	学校必要経費の発注・支払事務(一般用消耗品、管理用消耗品、その他消耗品、普通旅費、光熱水費(電気・水道・ガス・灯油他)、備品・機器補修、通信運搬費(電話・インターネット)各種検査手数料、クリーニング手数料、楽器調律手数料、廃棄処理手数料、薬物処理手数料、各小学校の印刷機、コピーパフォーマンスチャージ料、車借上げ料、放送受信料・管理用備品購入等)
【主な予算費目】	職員手当等、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	各学校ごとに事務処理方法に違いがみられるため、なるべく統一すべきとの意見がある

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 3年度実績(3年度に行った主な活動)(DO)	小中学校の経常的維持運営に必要な消耗品購入等の事務を行い、教育活動を効果的に実現した。	4年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		小中学校の経常的維持運営に必要な消耗品購入等の事務を行い、教育活動を効果的に実現する。 合志市の森中学校において、部活動の備品(楽器)の充実のために、寄附による購入資金を集める活動を行っていく。 合志市の森小学校において、給食関係の厨房機器の維持管理を行っていく。 小中学校の教育活動に必要な各種補助金(コミュニティスクール補助金、部活動各種大会出場補助金等)の手続を行う。 令和4年度より11事業を統合している。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由	
→ ア: 小学校における予算執行率	%	水俣に学ぶ肥後っ子教室助成事業他10事業より統合したため事業費の増
→ イ: 中学校における予算執行率	%	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
市立小学校8校、市立中学校4校。	→ ア: 市内小学校数	校
	→ イ: 市内中学校数	校
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
学校運営に必要な、消耗品等購入、機器のリース、各種手数料等について効果的・効率的に執行し円滑な学校維持運営を行い、教育活動の効果的な実現を図る。	→ ア: 学校の教育環境が整っていると感じる児童の割合	%
	→ イ: 学校の教育環境が整っていると感じる生徒の割合	%
*③成果指標設定の理由と 4年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
小中学校の維持運営経費を適正に支出することにより、教育環境を整えるため。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	31年度 実績(決算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	3年度 実績(決算)	4年度 目標(当初予算)	5年度 予定	6年度 見込	7年度 見込	
① 活動指標	ア %		93.93	97.42	96	94.66	96	96	96	96	
	イ %		95.1	92.21	96	93.41	96	96	96	96	
② 対象指標	ア 校		7	7	8	8	8	8	8	8	
	イ 校		3	3	4	4	4	4	4	4	
③ 成果指標	ア %		100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ %		100	100	100	100	100	100	100	100	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円		19,526		9,400				
		都道府県支出金	千円				1,219	1,500	1,500	1,500	
		地方債	千円								
		その他	千円	2,183	56	2,480	1,145	1,542	3,500	3,500	
		繰入金	千円					3,500			
	一般財源	一般財源	千円	182,718	226,238	257,346	275,253	276,748	245,000	305,000	267,000
		(A) 事業費計	千円	184,901	245,820	259,826	285,798	283,009	250,000	310,000	272,000
		(A)のうち指定経費	千円	3	3	4	3	3	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		人件費	人	8	8	8	6	8	8	8	8
人件費	延べ業務時間	時間	3,835	4,110	4,000	3,640	5,000	5,000	5,000	5,000	
	(B) 人件費計	千円	15,198	16,205	15,936	14,232	19,920	19,920	19,920	19,920	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	200,099	262,025	275,762	300,030	302,929	269,920	329,920	291,920	

事務事業名	小中学校運営事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	----------	-----	-------------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は3年度の事後評価、ただし複数年度事業は3年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 3年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 4年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 学校運営に必要な経費の支出を円滑に行うことで、目標を達成することができる。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果の向上余地はないが、現状を維持していくためには事業の継続は必要である。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 令和4年度より11事業を統合している
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最小限の経費であり削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の業務時間であり削減余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 学校運営に係るものであり適正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市立学校に要する経費であり適正である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

小中学校の経常的維持運営に必要な消耗品購入等の事務を行い、教育活動を効果的に実現していく必要がある。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						